

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うオンライン講義などの対応について

2020年10月3日 作成・公開

2020年10月10日 更新

2021年3月14日 ウェブページから独立ファイル（PDF）に。
（4月からの2年度目のオンライン授業開始にあたり）

2021年4月19日 最終更新

岩崎 純一



- 新型コロナの拡大に伴い、岩崎が担当する大学などの講義も現時点で全てオンライン講義となっております。
ご自宅や寮で、Zoom、Google Meet などを用いて受講されるにあたり（受講環境の準備・維持を含む）、学生および保護者、学費支弁者の方々に優先的に従っていただくべき諸規則は、岩崎純一学術研究所の諸規則ではなく、大学や学部・学科の諸規則となります。
当サイトで提供するオンライン講義関連コンテンツは、大学の許可を得た一部のコンテンツのみとなります。授業に用いた全ての資料・コンテンツを見るには、Google Classroom など、大学公認のツールをご利用下さい。
- 上記以外の岩崎との間のオンラインによる学術活動については、当研究所の規則を優先的に遵守していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
岩崎が各大学・学部・学科での勤務、講義（大学・学部・学科との契約）を開始する以前より、岩崎との別契約において個人的に岩崎・当研究所の活動やコンテンツ作成に関係・参加している学生については、当然ながら、当該活動を継続するに際して

大学への許可申請は要しません。

● (以下、2021年3月29日 追記始め)

一方、岩崎・当研究所の活動に参加しているスタッフ・共同編纂者（岩崎が私蔵する古書などの資料の利用において、明らかに成績評価に関わる学術上の優遇措置を岩崎から受ける）と岩崎の授業の直接の履修・受講生（成績評価上、資料の利用において他の学生と平等でなければならない）を兼ねる学生に対し、岩崎が岩崎自身の著作物（岩崎が著作権法や民法上の権利を逸脱せずにクリエイティブ・コモンズ・ライセンスなどの特別な権利様態を主張する著作物の全てを含む）や岩崎が権利を有する著作物（原作者や学生などから一部の権利が岩崎に譲渡された著作物を含む）を送信・提供する場合などにおいて、その優遇措置、学外活動上の可否事項、倫理規程などをめぐり、当該学生側においても対大学・学部・学科と対岩崎・研究所との間で契約・権利上の競合・相反・矛盾が生じます。

本件については、岩崎の授業を履修する全ての学生の学修機会が平等となるよう、また当該学生の手を煩わせないよう、学生に代わって岩崎の方で大学側と折衝を行い、概ね大学側の方針を優先する形で適切に処理しております。すなわち、当研究所のスタッフであっても、岩崎の授業の履修・受講期間中は、当該学生への優遇措置が一時停止されることがあります。

これらの岩崎の適切な措置には、大学側が教員に対して注意喚起している新設の授業目的公衆送信補償金制度に関する手続きから、大学側が言及していない著作権関係概念（クリエイティブ・コモンズ・ライセンスなど）に関する手続きまでを含みます。

従って、当該学生が著作権関係法令や民法に詳しくないまま岩崎・研究所への参加協力と大学への入学や授業の履修（すなわち、大学との契約）の双方を行ったところで、むしろ岩崎との学術上の協力関係や当研究所側での活動が制約されることとなるだけで、それ以外は何ら心配無用ですが、不明点のある当該学生は別途岩崎までお問い合わせ下さい。

なお本来、法律・契約上は、岩崎・当研究所の活動への学生の参加と、岩崎の大学勤務および学生の入学や岩崎の授業の履修とは、相関を考える必要のない別契約事案であるばかりか、前者の契約が後者の契約に先行している場合は、尚更前者の方針を優先・行使することが契約の正しい履行に当たり、義務であると考えられます。

また、大学側から岩崎に対し講師への着任要請があった際には、今後も必ずしも特定の大学に重点を置いた姿勢を示すとは限らない岩崎・当研究所の特質および学生との活動状況を直ちに大学側に提示し、岩崎の講師着任への適性について判断を仰いでおり（ウェブサイトの URL もあえて提示）、（大学側にその確認不足があったか否かを問わず）大学側が契約締結の手続きを完了した時点で岩崎・当研究所と学生の共同活動を容認したものと岩崎・当研究所が解すべきであるのは、法律上当然であると考え

られます。

すなわち、前述した措置は、大学と岩崎との契約および大学と学生との契約を岩崎・当研究所と学生との間の契約に上書きし、その共同活動のあり方を無効とするものではなく（上書きは不可能であり）、あくまでも岩崎・当研究所による特別な融通である旨を付記しておきます。

（以上、2021年4月19日 追記終わり）

- 日程や内容がほぼ半年後または一年後まで確定的である[日本大学芸術学部](#)のオンライン授業については、前期に引き続き、別に特設ページを設けておりますので、学生や保護者の方々はそちらへログインして資料をご覧ください。

（以下、2021年3月29日 追記始め）

↓↓ 上記ページは更新停止

岩崎の授業資料の多くは、元より2021年度から、大学から利用権限の得られたGoogle Classroomにアップロードしております。

ところで、各大学・学部はコロナ禍の中、自学のシステム（実態はほとんどがGoogle Appsなどのクラウドサービス・SaaSの借用であり、データ本体は学外に、一部は海外に所在しているケースが多い）への学生側からのログインアカウント情報およびログイン先で得られる情報について、「本人のみが保管・閲覧し、親族にも教えてはならない」方針を（ログイン先のみならず、入学希望者など一般の方が閲覧可能な資料でも）明示するようになってきており、保護者・学費支弁者の目に触れず学生の目のみ触れることを想定したマニュアル類の整備を進めております。

この傾向は、多くの大学で同様のようで、システム関連の過剰な問合せの回避や、学生に対するオンライン生活の自己管理の促進などが目的であると考えられます。

岩崎はこの動きに必ずしも全面的に賛同はしないものの、一理あると考えるため、これに伴い、保護者でも同じアカウントでログインできる設定としていた当研究所内の各大学の授業用特設ページも、2020年度をもって更新停止といたします。

これまで岩崎は、コロナ禍における岩崎の授業内容や学生のオンライン学習状況は保護者・学費支弁者の方々にも知っていただいかまわないと考えておりましたが、各大学の動きに沿って上記の通りの方針といたしますので、何卒よろしく願い申し上げます。

（以上、2021年4月18日 追記終わり）

- 当研究所のアーカイブ概要、構築モデル、概念図、岩崎が関係する教育研究機関（大学など）のリストなどは、[総合案内](#)に掲載しております。

- 岩崎が関係する大学の全校で、新型コロナに伴う学費減免措置は行わないことが発表されました。

当研究所では、岩崎が大学で行った過去のほとんどの講義の配付資料、内容、音声をアーカイブ化しており、教職員および大学生（院生を含む）以下の学生・生徒・児童には無償で提供しております。（保護者を介する提供を含む。）

現在、大学での講義関連の資料の多くは一般向けには非公開となっておりますが、公開可能なものについては順次公開していきます。

- 受講環境（お使いの端末のスペックや通信状況など）に関するご質問は、岩崎およびスタッフが対応できる内容であれば、受け付けております。

当研究所は、新型コロナ以前から私設の超大学組織として、オンライン学術活動用のアーカイブ・システム環境を整備、使用しており、大抵の不具合に対応（助言）可能です。

→ご参照：[岩崎純一総合アーカイブ（IJCA）システム変遷表](#)